

魅力ある学校づくり

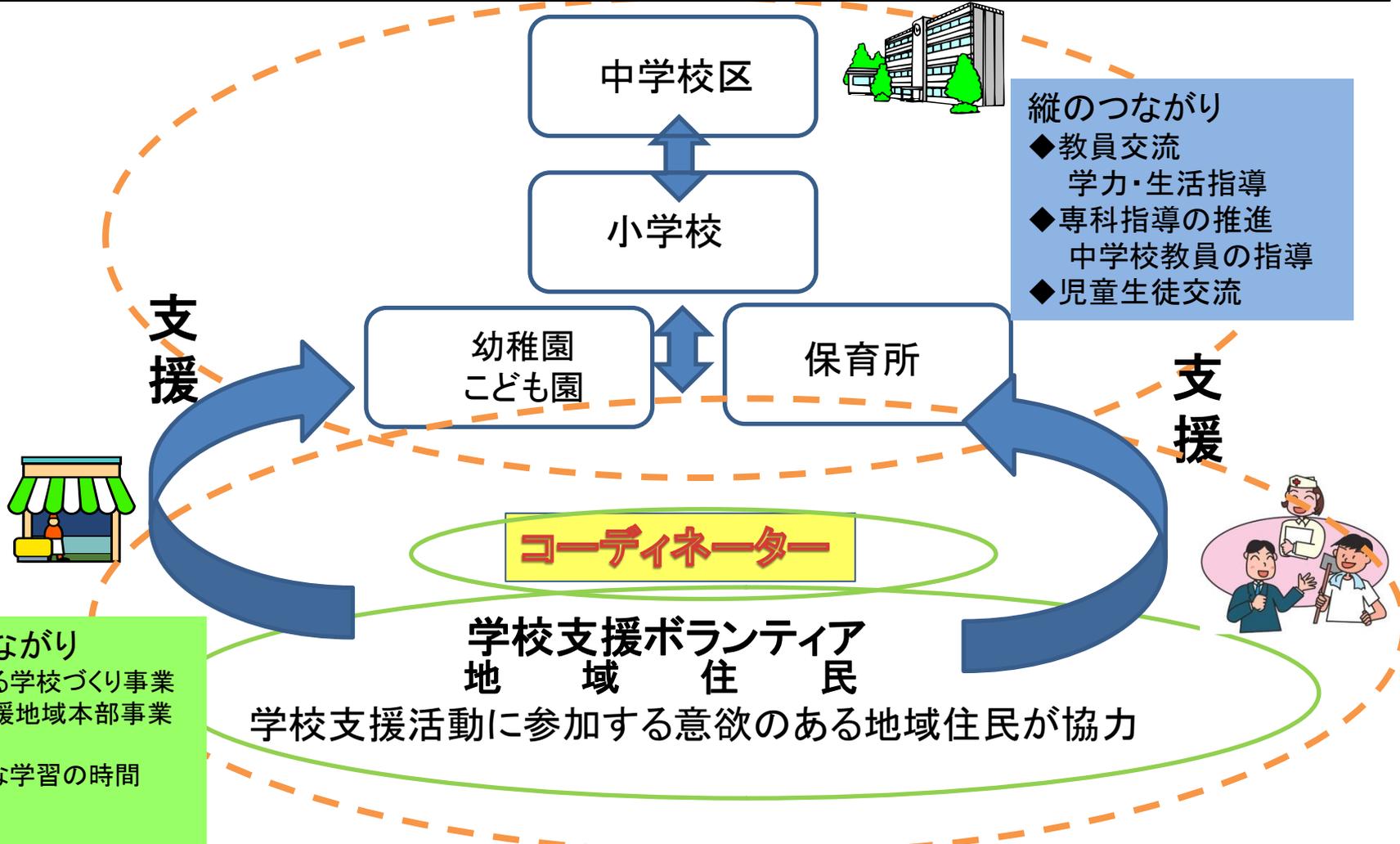
平成27年度

資料3

目的

小学校、中学校の連携を縦系、地域との連携を横系と考え、縦と横の糸を太くしていくことで、魅力ある学校づくりを進める。

- ・学力・生活力
- ・様々な世代間の交流
- ・地域の拠点

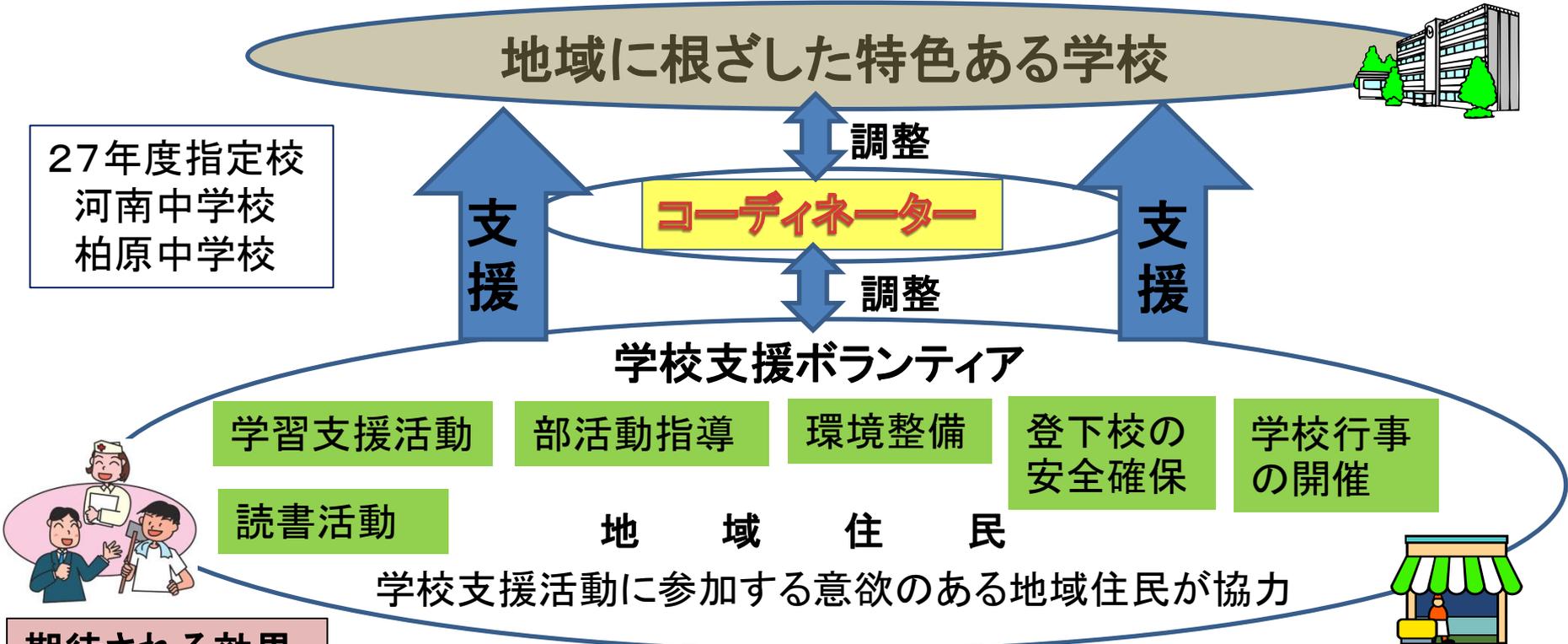


学校支援地域本部事業

平成27年度

目的

地域支援コーディネーターを配置することにより、これまでそれぞれの学校で行われてきた学校を支援するボランティア活動を組織的なものとして、地域に根ざした特色ある学校づくりをさらに推進する。



期待される効果

学校

- ・小規模校の教育活動の充実
- ・多様な体験による児童生徒の生きる力の育成
- ・教師の子どもと向き合う時間の拡充

地域

- ・地域教育力の活性化
- ・地域の一体感、地域と学校の絆の強まり
- ・社会教育等で学んだ成果を活かす機会

米原市特色ある学校づくり支援事業

目的

保護者や地域の人々のもつ専門的な力を取り入れ、様々な大人や他校の児童生徒と交流し、様々な自然環境や文化的環境を教材にした学校教育を推進するなど、地域に根ざした特色ある学校づくりを支援するために実施する。

| | 学校名 | 学校支援地域 本部事業 | 事業内容 |
|---|--------|----------------|--|
| 1 | 柏原中学校 | H27 | ○地域学習 ・里山体験 やいと祭り ・愛郷・愛校活動 ○部活動 ・吹奏楽部 |
| 2 | 大東中学校 | | ○学力向上教室 「いつやるの？今でしょ！教室」講師 ・定期テスト前、長期休業中 |
| 3 | 伊吹山中学校 | H28 | ○地域学習 ・伊吹山クリーン作戦 ・伝統行事 ○部活動 ・卓球部、野球部、ホッケー部 |
| 4 | 米原中学校 | H28 | ○学力向上教室 「米中寺子屋」講師 ・定期テスト前、長期休業中 ○部活動 ・陸上部、吹奏楽部 |
| 5 | 河南中学校 | H27 | ○地域学習 ・地域の歴史や文化、産業 ○学力向上教室 ・土曜学習会講師 ○部活動 ・卓球部、野球部、ホッケー部 |
| 6 | 双葉中学校 | | ○部活動 ・野球部、吹奏楽部 ○学力向上教室 ・定期テスト前、長期休業中 |

| | 学校名 | 学校支援地域 本部事業 | 事業内容 |
|---|-------|----------------|---|
| 1 | 柏原小学校 | H27 | ○地域学習（はびろの里学習） ・歴史遺産 徳源院 成菩提院 写経 座禅 茶道 生花 ・自然遺産 |
| 2 | 山東小学校 | | ○地域学習（環境） ・ほたる関連 観察 ほたるパレード ・湿原関連 山室湿原観察会 ・河南小学校との合同学習 |
| 3 | 大原小学校 | | ○学校図書館に関わる活動に対して ○地域学習 ○クラブ活動 |
| 4 | 伊吹小学校 | H28 | ○地域学習 ・伊吹山周辺の自然環境 ・伊吹の特産物 ・伊吹の福祉 ・伊吹地域の歴史、文化 |
| 5 | 春照小学校 | H28 | ○体力づくり ・アスリートに学ぶ（日本代表クラス） ○国際理解教育に対して |
| 6 | 米原小学校 | H28 | ○健康教育 ・性教育 ・食育 ・薬物乱用 ・歯磨き ・手洗い |
| 7 | 河南小学校 | H27 | ○地域学習（環境） ・ハリヨ ・山東小学校との合同学習 ○人権・福祉教育 ○体力向上 ○学力向上教室 |
| 8 | 坂田小学校 | | ○学校図書館に関わる活動 ・お話会 ○地域学習 ・地域の伝統文化 |
| 9 | 息長小学校 | | ○学校図書館に関わる活動 ・朗読サークル ・読書ボランティア ○地域学習（環境） ・オオムラサキ ・あまんぼう |

小中連携教育推進事業

小中学校間の連携・接続の在り方に課題のあることはかねてから指摘されています。中学入学後の急激な環境変化に対応できない、いわゆる「中 1 ギャップ」とよばれる最近の問題はその一つの現れです。また、小規模校である両校において人との関わりの中で社会性を高めていくことも大きな課題です。

このような課題をふまえ、児童生徒の心身の変化を考慮した小中学校間の連携・接続を図ります。

柏原小学校
河南小学校
米原小学校



◆教員交流（学力面、生活面）

授業公開・参観、合同研修会、学力向上策の策定、
いじめ問題への対応 他

◆専科指導の推進

中学校教員による授業（高学年の理科、数学、体育など）

◆児童生徒交流

部活動見学・体験(中学生による技術指導、吹奏楽部演奏会)
学校行事での交流促進（体育大会、文化祭）

◆地域行事の合同参加（やいと祭り など）

柏原中学校
河南中学校
米原中学校



効果

- ・小中学校 9 年間の成長段階を見通した指導方法により、子どもに合った教育を展開できる。
- ・小学生が、中学生の姿を間近に見ることにより将来の自分の具体的な目標をもつことができる。
- ・中学生が、自分の役割や立場を自覚し、自尊感情を高め、自分たちの行動をよりよいものにできる。
- ・小学校と中学校の違いにうまく適応できない「中 1 ギャップ」の解消に向けた環境が整う。